

令和6年度 第1回 医療安全監査委員会議事要旨

日時 令和6年8月29日(木) 13:00~14:45

場所 外来棟4階会議室(Zoomハイブリッド開催)

出席者 熊田 恵介委員長、坪佐 恭宏、小島 崇宏、大磯 義一郎、左右田 泰丈の各委員

陪席者 松山病院長、竹内医療安全管理責任者(副病院長・医療安全管理室長)、中島医療機器安全管理責任者(副病院長・医療機器管理部長)、川上医薬品安全管理責任者(薬剤部長)、五島医療放射線安全管理責任者(医療放射線安全管理室長)、鈴木(明)ゼネラルリスクマネージャー(以下:GRM)、山村 GRM、八木 GRM、石田 GRM、鈴木(祥)GRM、笠原 GRM、神谷診療放射線技師長、江間副臨床工学技士長、西村次長、大石病院総務課長、服部医事課長、清水病院総務課課長補佐、揚張医事課課長補佐、山本医療安全推進係長、大須賀医療安全推進係主任、江間医療安全推進係員

《議事》

報告事項

1. 医療安全監査委員の紹介

資料1に基づき委員及び本院陪席者の紹介があった。

2. 医療安全管理室の患者安全に係る取り組みについて

資料2に基づき、インスリン製剤の取扱や保管等の改善、院内脳卒中への取り組み及び院内暴力等の対応のフローチャートを新たに作成したこと、また、院内緊急放送についてコードホワイトとコードレッドを新たに新設しポケットマニュアルに掲載したと説明があり、活動状況等を確認した。委員より、患者からの暴力について医師会や本学が地域病院の代表として、警察機関と定期的に院内暴力の対応について擦り合わせを行っていくことができれば良いのではと意見があった。

3. 医療安全管理委員会の活動状況について(令和5年4月~令和6年3月)

令和5年4月~令和6年3月の医療安全管理委員会の活動状況について、資料3に基づき説明があり、活動状況等を確認した。

4. 高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器を用いた医療提供について(令和5年4月~令和6年3月)

資料4に基づき、令和5年4月～令和6年3月の高難度新規医療技術の申請・承認件数、実施報告件数及び実施報告完了した症例のモニタリング実施状況について説明があり、適切に実施していることを確認した。

5. 入院患者の死亡事例の報告について(令和5年4月～令和6年3月)
令和5年4月～令和6年3月の入院患者の死亡事例の報告について、資料5に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。
6. 死産事例の報告について(令和5年4月～令和6年3月)
令和5年4月～令和6年3月の死産事例の報告について、資料6に基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。
7. インシデント影響レベル3b以上事例について(令和5年4月～令和6年3月)
令和5年4月～令和6年3月のインシデント影響レベル3b以上事例について、資料7及びスライドに基づき説明があり、医療安全管理部門に適切に報告・検証されていることを確認した。予期せぬ処置が必要となった2事例の紹介があった。
8. 医療安全に関する研修の受講状況について
医療安全に関する研修の受講状況について、資料8に基づき説明があり、医療法に則り適切に実施していることを確認した。
9. 病院機能評価審査結果報告について
令和5年12月に受審した病院機能評価について資料9に基づき説明があり、BLS研修の受講率等の指摘事項について現在対応していることを確認した。
10. その他
資料10に基づき、患者安全に関することを院内へ周知するため医療安全ニュースを配布していると説明があった。

《指摘、意見等》

概ね適切に安全管理されている。